

件 名	中学校コンピュータ整備事業
現在までの進捗状況	<p>文部科学省が定める新学習指導要領では、児童生徒がコンピュータや情報ネットワークなどの情報手段を適切に活用できるようにすることが重要とされており、国の第2期教育振興基本計画では、①教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数を3.6人（上尾市およそ12人に1台）、②校内LAN整備率をおおむね100%（現在、上尾市約9%）としている。</p>
成果・課題	<p>現在、上尾市の小・中学校では、無線LANは未整備の状態である。今年度、コンピュータ教室機器入れ替えに合わせ、中学校11校の無線LAN整備を実施することで、整備率は0%から33%になる。</p>
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<p>本事業では、各中学校の普通教室、特別教室、体育館に無線LANの環境を整備するため、無線LANを各学校の状況に合わせて設置することから、関係部署と調整を取り、平成31年3月からの開始に間に合うように進めている。</p> <p>なお、平成31年度には、小学校22校の普通教室、特別教室、体育館に無線LAN環境の整備を予定しており、上尾市の普通教室の無線LAN整備率は、100%になる。</p>
備 考	
資 料 添 付	有 ・ 無

件名	コミュニティ・スクール推進事業
現在までの進捗状況	①平成29年度～ 学校運営協議会検討委員会を開催（年3回） ②平成30年3月 上尾市学校運営協議会規則を制定 ③平成30年4月 上尾小学校、東町小学校、上尾中学校の3校に学校運営協議会を設置。3校の学区へは、指導課作成のリーフレットを回覧。 ④平成31年4月の全面実施に向けての計画
成果・課題	①3校では、学校評議員制度を廃止し、円滑に学校運営協議会制度に移行することができた。 ②小中学校で学区が重なっているため、地域から8名の学校運営協議会委員を推薦することが難しい。 ③PTA、学校応援団等の既存の支援組織との連携をどのように進めていくか。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度実施校の準備計画（委員推薦、既存の組織への説明等）を示していく。 ・各校での準備が円滑に進むよう、具体的な手順を示した「運営の手引き」を作成する。 ・管理職、来年度の学校運営協議会委員を対象とした研修会を実施予定である。
備考	
資料添付	有 ・ 無

件名	小・中学校コンピュータ整備事業
現在までの進捗状況	今年度、中学校11校の普通教室、特別教室、体育館に無線LANの環境整備を進めており、平成31年度には、小学校22校に無線LAN環境整備を進める。
成果・課題	小学校22校の無線LAN整備が完了すると、小・中学校全33校の普通教室、特別教室、体育館の整備が完了する。これにより、上尾市の普通教室無線LAN整備率は、100%になり、全国の整備率29.6%、埼玉県の26.5%を上回る。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	今後は、小学校PC教室のPC入替に合わせて無線LAN設置について、関係部署と調整し、平成31年11月から使用開始できるよう進めていく。
備考	
資料添付	有 ・ 無

件名	タブレットの導入
現在までの進捗状況	平成25年に、小学校のPC教室にタブレット端末を導入した。現在は、無線LANの環境が整っていないため、PC教室内での利用に限られているが、平成27年から28年に、富士見小、中央小、大谷中、鴨川小で無線LAN環境でのタブレットを使った実証実験を実施している。
成果・課題	実証実験では、PC教室以外での大型モニターやデジタル教科書を併用したICT授業を実施し、様々な教科や学習形態での無線LAN環境の有効な使い方や、課題を検証することができた。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<p>タブレット端末を導入する自治体は、増えている。近隣の状況として、さいたま市では、小学校、中学校ともにPC教室にはタブレット端末を導入している。桶川市では、今年度、中学校1校に導入が終わると、全小・中学校のPC教室はタブレット端末になる。伊奈町では、現在、小・中学校にタブレット端末は、導入されていないが、今年度、小学校1校に導入予定である。</p> <p>上尾市では、平成31年3月より、全中学校への無線LAN設置に合わせ、タブレット端末を導入する。これにより小・中学校全校でタブレット端末の導入が完了する。</p>
備考	
資料添付	有 ・ 無

件名	タブレット導入の効果（プログラミング教育の推進を含む）
現在までの進捗状況	<p><タブレット端末> タブレット端末は小学校全22校、中学校は東中学校と向原分校で導入されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校は上尾市の予算で、1校につき40台配置 ・東中学校は、国の予算で40台配置 ・向原分校は、県の予算で40台配置 <p><プログラミング教育> プログラミング教育研修会を平成28・29年度に教諭、教育委員会向けに実施。平成30年度、鴨川小学校が県のプログラミング教育推進事業の研究指定校の委嘱を受け、研究を進めている。</p>
成果・課題	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校におけるタブレット端末は、無線LANに接続できないスタンドアロンでの使用であるが、図画工作の時間に、タブレットパソコンで撮影した作品をプレゼンテーションしたり、体育の時間に、「技の動画」を見たりするなど、授業の重要なツールとして活用している。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校のタブレット端末導入、小・中学校の無線LAN環境整備に向け、タブレット端末や導入ソフトを活用するための研修の充実を図る必要がある。（教師の指導力の向上） ・プログラミング教育普及のための、「ICT 機材・ネットワーク環境の不足」。 ・プログラミング教育を実施するための授業時間の確保。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<p><タブレット端末></p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットパソコンを活用した授業研究会や授業支援ソフトを活用するための研修などを計画的に実施する。 <p><プログラミング教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度中に「上尾市プログラミング教育の手引き」を作成し各小学校に配布し、プログラミング教育を推進する。 ・プログラミング教育推進のための教材教具に係る予算設計。
備考	
資料添付	有 ・ 無

件名	不審者の対応
現在までの進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県警察、上尾警察署、交通防犯課から入る不審者出没情報を受け、各上尾市立小中学校へ、情報提供及び注意喚起の防犯速報を FAX で送付している。 ・ スクールガード・リーダーを中心に見守りボランティアの方々による登下校の見守り体制を行っている。 ・ 青色安全パトロールカーを毎日下校時刻帯に出動し、抑止及び見守りを行っている。 ・ 不審者に遭遇した際の逃避行動について、全校集会や学年・学級内において実施している。 ・ 添付資料のとおり、防犯カメラ、ダミーカメラ、パトライトやスポットライト、人感センサー、モニターを学校に設置し、学校内への侵入を監視・抑止している。 ・ さすまた、ネットランチャーも各校に備えている。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実害のある事件は0件である。 ・ 声かけ事案はある。 ・ 通学路外において、児童が1人になる場所がある。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校職員による登下校指導の徹底を図る。(8月) ・ 通学路の防犯上の危険箇所の点検を行う(8・9月) ・ 見守りボランティア等に、防犯上の危険箇所を周知し、見守り場所の改善を要請する。(9月) ・ 保護者への見守り協力を要請する。(8月)
備考	
資料添付	有・ <input type="checkbox"/>

件名	安全な通学路
現在までの進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路の危険箇所の点検を実施し、危険箇所の周知と児童生徒への安全通行の指導を行っている。また、上尾市 PTA 連合会からの通学路危険箇所要望に基づき、必要性緊急性の高い箇所の対策を実施している。 ・ 各小学校では、交通安全教室を年に1回1学期に実施している。(隔年の学校もある) ・ スクールガード・リーダーを中心に見守りボランティアの方の登下校の見守りや保護者の方による危険交差点等の朝の旗振りを行っていただき、事故防止に努めている。 ・ 今年度は、新潟市の女子児童殺害事件を受け、「通学路緊急合同点検」を実施予定である。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 直近3年間の交通事故件数と登下校時の件数は資料のとおりである。 ・ 登下校時以外の事故件数が多く、児童の集団の登下校班体制では事故は少ない。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後の移手段の安全走行の指導の工夫改善を行う。(8・9月) ・ 学校公開日や個人面談、懇談会等を活用して、保護者への事故防止の啓発の工夫改善を指示する。(8～11月)
備考	
資料添付	有・ <input type="checkbox"/>

件名	暑さ対策
現在までの進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小・中学校及び平方幼稚園に熱中症予防チラシ、ポスターを配付。 ・こども達の安全を考慮し、環境省「熱中症予防情報サイト」で暑さ指数31度を超える予想がされた場合及び実際に31度を超えた時点で市内小・中学校及び平方幼稚園へ一斉 FAX を行っており、その FAX 用紙に学校においても暑さ指数を確認できるよう同サイトの URL を記載している。 ・愛知県豊田市の小学校1年生の男児が熱中症により亡くなったことから、学校及び保護者への注意喚起の通知を夏休み前に行った。 ・国の学校環境衛生基準に従い、教室等の温度が17℃以上28℃以上に保たれるように「普通教室エアコンマニュアル」を改訂し、各学校に通知した。 ・今年度、小学校の給食室にスポットクーラーを各校1台設置した。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・例年になく暑さが続いており、学校にいる間の対策ももちろん必要であるが、「バランスの良い食事をとる」「睡眠をしっかり取る」など、家庭においての熱中症予防対策も呼び掛けていく必要があるのではないかと考えている。 ・給食室へのスポットクーラー設置については、部分的ではあるが、冷却効果が発揮され、調理員の負担軽減につながっている。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さ指数31度を超える予想及び実際に31度を超えた時点で市内小・中学校及び平方幼稚園へ一斉 FAX を継続して行っていく。 ・今年度のような猛烈な暑さを考えると、特別教室や給食室等への冷房設備の整備は喫緊の課題として考えなければならない。
備考	
資料添付	有・ <input type="checkbox"/>

件名	学校給食食物アレルギーへの対応
現在までの進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食食物アレルギーについては、配慮を要する児童生徒が増えてきている。 ・小学校では、「小学校給食食物アレルギー盛り付け表作成手順」に基づき、献立作成から給食を提供するまでの手順を全校で統一していることなどにより、適切な対応が図られている。 ・今年度より、小学校に「臨時学校栄養士」が配置された。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「臨時学校栄養士」の配置により、市内小学校全校で4月新学期当初の指導や管理体制が確立され、衛生や安全に関する管理面の強化が図られた。 ・アレルギー対応については、栄養教諭や学校栄養職員等に頼りがちになってしまうため、各職員の役割を明確にし、担任を含めた各教員が理解し、習熟する必要がある。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・上尾市学校給食食物アレルギー対応方針の策定を行う。(8月～12月に3回の会議。1月の策定を目指す。) ・策定した対応方針については、各学校向けの伝達研修会を開催したい。(2月)
備考	
資料添付	有・ <input type="checkbox"/>

件名	AEDの活用
現在までの進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年7月から新たなリース契約となり、今まで1台ずつだったAEDが各学校2台ずつの設置となった。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・1台から2台になったことにより、以前より利便性が向上した。
解決策や方向性又は今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・AEDが2台になったことで、校外活動時に移動用として利用するなど機動性を持たせることも可能となったため、最適な設置場所・利用方法を各学校においてその都度考えていく必要がある。
備考	
資料添付	有・ <input type="checkbox"/>